

# WMH Masters Hockey World Cup 2020 Tokyo

～人生100年時代、生涯スポーツで健康長寿を目指します～

**2021年11月の開催日程が決定！**

2020年7月

公益社団法人 日本ホッケー協会マスターズ部会

# 本大会の概要

- ▶ 大会名：WMH Masters Hockey World Cup 2020 Tokyo
- ▶ 内 容：世界各国の60歳以上のシニアによるホッケーの国別・年齢別対抗戦
- ▶ 日 程：2021年11月7日（日）～17日（水） 11日間
- ▶ 会 場：大井ホッケー競技場 3面（東京オリンピック公式競技会場）  
駒沢オリンピック公園第一球技場
- ▶ 種 別：男子60歳以上、65歳以上、70歳以上、75歳以上の国別対抗戦  
及びスピリット・オブ・マスターズ（クラブ対抗戦）
- ▶ 参加国：20カ国以上、50～60チーム、約180試合を予定
- ▶ 主 催：公益社団法人 日本ホッケー協会（JHA）
- ▶ 公 認：国際ホッケー連盟（FIH）、世界マスターズホッケー（WMH）
- ▶ 主 管：東京都ホッケー協会（THA）、日本ホッケー協会マスターズ部会

# 本大会の特徴と経緯

- ▶ “WMH Masters Hockey World Cup 2020 Tokyo”は、日本で開催される数少ない国際競技大会の一つです。
- ▶ 60歳以上のシニア世代が、国の代表として誇りをかけて熱戦を繰り広げるとともに、世界のホッケー仲間たちと親睦を深めることも本大会の特徴です。
- ▶ 本大会は、当初は2020年11月に開催される予定でした。しかし、COVID-19の世界的な蔓延から2020東京オリンピック・パラリンピックの1年延期が決定されたことに伴い、本大会も1年程度延期されることとなりました。
- ▶ その後、オリパラ組織委員会と東京都及び日本ホッケー協会にて協議の結果、競技施設と日程について、従来とほぼ同じ条件で開催することで合意が得られました。大会名称及び選手の参加資格に変更はなく、そのまま引き継がれます。

# Masters Hockey World Cupとは

- ▶ WGMA主催で2002年から2年に1回、世界各地で開催されている60歳以上の国際ホッケー大会。

\* WGMAは2019年1月にIMHAと統合してWMHという新組織になった。

WMH (World Masters Hockey) 、 WGMA (World Grand Masters Association) 、  
IMHA (International Masters Hockey Association)

- ▶ これまでの開催国は2002年マレーシア、2004年ギリシア、2006年ドイツ、2008年香港、2010年南アフリカ、2012年イングランド、2014年オランダ、2016年オーストラリア、2018年スペイン。2020年は日本での開催が決定。
- ▶ 前回大会は2018年6月20日からバルセロナで開催され、世界24カ国、79チームが参加。日本からは60+、65+、70+の3チーム、約50名が参加。